呉れ好き貰ひ好き

林熊生

一

ひとつは、宮田はものをの喜ぶやうなものを不思議に呉れろのが好きで、それだと知つて置てゆく。から餘計に人も好かれる。天性さう云ふ風に出來てゐると見えて、ひとの欲しがるものに實によく氣がつく。その上氣前がよくて、物惜みと云ふことをしない。だから大變だ。

「買つて貰つたのかい」

さうぢやないよ。宮田さんが締めてゐるから、いゝなあつて云つたら、やらう〳〵つて云つて呉れていつたんだ」

「宮田どうして歸つた？」

「こつちの手でかうしてズボンの上んところを絞つて握つたまんまで歸つてつた」

こんな調子だから、その家のものなどは「うつかり宮田さんのものなど貰めやしない」と警戒する始末である。僕らが家をもつた時、宮田はこれもその頃はまだ珍らしかつた電熱のトースト燒きを祝ひ呉れた。頭の上では祝ひ物がうちで厄介だつた。

それから家に來るたびに鉢花だとか鉢植だとかを持つてくる。しまひには家の中に花がまれると、

「今日あたり宮田さんもつて來て呉れないかなあ」などと妻が云つてゐる。

僕は宮田が物をもつて來るたびに誡めてゐたんだが一向にきゝ目がない。のみならずこう〳〵僕の眼を盜んで置いてゆくやうになつた。それもその頃はもう花や植木鉢ばかりではない。鳥渡した森所づかひの道具だとか、鉢、皿など、生憎呉れろのが好きで、それだと知つて置てゆく。

勿論こんなものを貰つて喜んでゐる妻を、僕はたしなめるんだが

「だつて置いてくんだから仕方がないのよ」と云つたり

「あれ、みな道具市かどつかで買つて來るのよ。お話にならないほど安いんですつて」などゝ云つて平氣でゐる。

郊外の不便なところに住まつてゐる頃だし、それにだいゝち新婚帶で、道具の不足がちなのは僕も知つてゐるから、妻のよろこぶ顏もも解るのだが、

「おい、それからいつか、宮田さんこんなものどこかにないかしらなんて、お前の方からねだつたちやないか」

新刊紹介

△國民法律問題十月號　興味の深に解決を法律問題を記事會得せしむるに努力の跡依によつて瞭然たるものがある（會費半年分一圓二十錢一年分二圓二十錢　東京市荒川區尾久町五の一、一八一國民法律問題會）

△高濱長英夢物語を著す（天保九）八月31日——10月——蘇洲河畔渡河に成功（昭和一二）

○

萬事ならざれば須く我が志を貫むべし　朱子

○蕪悲仁義うちにとほれば言葉げず不動の刺劍振ふ益良夫

○ひたぶるにすめらみことを叫びつゝ息絶ゆくとも益良夫まこと男の子の

○八紘の光一字に鑽うちうち諸へつつ皇祀ぞ燒る

○蕪悲如來眼にあり時ぞむらぎもの必相搏つ君し偲ばゆ

○益良夫はなだたゆくべし身皆相搏ち討たば止まず聖戰日本

○みちのくの山あらゝかに潮音れて白く突き出の汀わたらふ

雜詠集

上田冷人

○蕪悲仁義うちにとほれば言葉げず不動の刺劍振ふ益良夫

○ひたぶるにすめらみことを叫びつゝ息絶ゆくとも益良夫まこと男の子の

○八紘の光一字に鑽うちうち諸へつつ皇祀ぞ燒る

○蕪悲如來眼にあり時ぞむらぎもの必相搏つ君し偲ばゆ

○益良夫はなだたゆくべし身皆相搏ち討たば止まず聖戰日本

○みちのくの山あらゝかに潮音れて白く突き出の汀わたらふ

連載講談　異説赤穂義士

別題『義烈赤穂義士』『赤穂義恩傳』

[45]

桃川若燕
木城斎

祠難の安兵衛

『イヤ今日は御免を蒙る、誰か外の者を相手になさつしやい』

『イヤ他の者は金三郎望まない、お身は呼影流、拙者は大島流だ、何の流儀が強いか　試みたいから強つてお身に願ふのだ、余人望まんそれとも梶田金三郎の名に慙いたか』

『これは偽技後だ、假令何誰であればとて憶し怖れるさつしやい』

と大きな聲で怒鳴る者が

『然らば一本お對手を願ふある。

——』

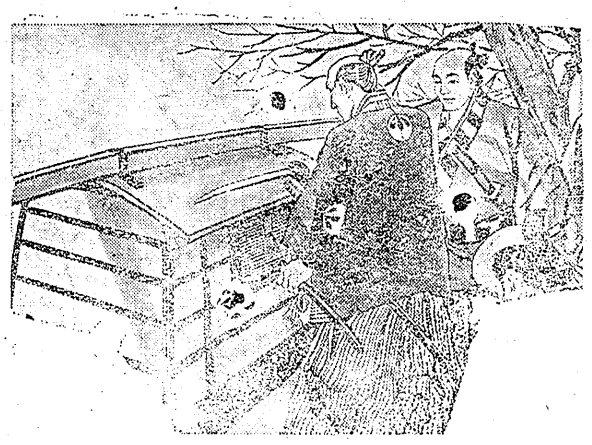
と傍らの木劍を取つてズはず後へ退いたが、途端に顏が出來た

茲ぞと安兵衛は、躍り込み拳し

『お覺つ』

と眞向から打ち下した。

かし中山氏竹刀では物足りアヤと驚いた金三郎、拔ぬから眞劍同樣の木劍を以さうとしたが無双の手業、ボーンと一ツ打たれた。太刀は眞劍に類でとか、腕はをしてゐるし、方のある安兵衛が、術で打つたのだから堪らない　額の皮を二



進む、見てゐる連中は

『オイ松本、どうだ此の勝るとそれへ進で來るのは手に一冊の經書を携へた侍兵負は』

『ウム却つて面白い、山内衛の兄朱玄だから、南面朱貴な何れが勝つとあふ』

『然うだな、四四も却々使ふまいが、マア南面には敵ふまい』

『ウム、西郊お身は何れと思ふ——』

『さ樣さ、幾ら金三郎が強くても安兵衛には及ぶまいな』

と何れも中山に肩を持つ中段に構へた双方はジリ〳〵と進んでエイッヤッと聲を掛けてゐるが、遠に一向に埒も明かない。その內に氣の疲れたと云ふ必算か貴公は林先生の道場では安狗と云はれてゐるが、案外退つたと見の剃那、稽古負したか　金三郎が一つ踏ではこざらん。只無益の立合は止すがいゝと思つた故、一言申したまでゝあ

と云ひ乍ら振り返つて見るとそれへ進で來るのは手に一冊の經書を携へた侍兵

『イヤそれは梶田氏いかん拙者が大きな聲を出したからと云つてそれに驚いて後くても安兵衛には及ぶまいへ退つてその隙に打ち込まれたためでは、萬一これが戰場であつたら如何召さるか　敵方の大聲に驚いて構へが亂れるかこれは未熟から左樣な事になつたものと思ふ

『何ん〳〵云はれても細兎を宮出さんこんなものどこかにないかしらなんて、お前の方からねだつたちやないか」

新刊紹介

△國民法律問題十月號　興味の深に解決を法律問題を記事會得せしむるに努力の跡依によつて瞭然たるものがある（會費半年分一圓二十錢一年分二圓二十錢　東京市荒川區尾久町五の一、一八一國民法律問題會）

吸入用後表度 純99%

度量衡 モノサシ マス ハカリ

吉量衡 体温器 寒暖計

藤本度量衡店 電話四〇番

これは便利！
△手を荒さず
△絹、毛織物、木綿、スフの生地を傷めず
△つけておくだけで洗へる
美 マルミ粉末石鹸
製造元 平市材木町一一

産婦人科 井坂醫院 平市田町 電五五九 見習看護婦入用

新刊書籍 月刊雜誌 特價圖書販賣店 三英堂 村山書店 平市中央通（靜前通）

開業 內臟外科 整形外科 平市大町二番地 內木外科醫院 醫學博士 內木宗八 （入院隨時）

味自まん 米屋の最中 最中屋が他の度び御注文御土産として味自まん どらやき 風味、御土産三色羊羹 を始めました、どうぞ最中と同樣御愛顧願ひます。 平驛前通り 米屋最中店

時局ノ生ンダ新案特許 日ノ丸習字板（第二八〇五七八號） 使用法半紙節約ノ目的ニテ書キ方練習ニモ大ニ役立ツ殊ニ國旗ヲ書キ方練習ニモ實用新案 メモ板 第二七七九〇四號 野球用ボール第一七九七三號 興亞ノート 第二四七九八號 專賣特許 興亞厚紙（第一）一七三六〇號（第二）一七三六一號 平市月見町十三 合資會社 興亞特許商事 月見町三十三 同工場

耳鼻咽喉科 增田醫院 醫學博士 增田之 ◎入院應需 平市紺屋町（電六五一）

簡易金融 小口も歡迎いたします 茨城相互株式會社 平出張所（金融業） 綠川喜三郎 假事務所 平市才槌小路四二

病室・手術室完備 產科 婦人科 醫學博士 五十嵐雄二 （物理療法科併置）（入院隨時） 平市新川町（電話三六九番）

りん病 こしけ 專門藥 岩里 別府淋藥 一週間分參圓（黑）五圓（赤） 痛みある病。熱ある病 岩里 別府散 七包入 五十錢 十五包入 壹圓 製藥本舖 別府市 岩里天然堂 平市古鍛治町一〇 代理店 阿康藥局 電話四十四番 振替東京三〇〇六五番

平病院（平市元長橋病院跡）（電話六四一番） 院主 醫學博士 鈴木定藏 內科（副院長）鈴木定藏 小兒科（副院長）高橋俊幸 內臟外科 一般外科 皮膚泌尿器科 レントゲン科 物理的療法科 院長 鈴木定藏 藥劑科 部長 吉本孝平 診療時間……毎日午前八時ヨリ午後九時迄（日曜ハ午後ノ限リニアラズ）

防火防空銃後のつとめ 資源愛護は火の用心 太陽無機コロイド塗料定價表

塗料番號	色別	防火塗料 容量	價格
一號	白色	一斗罐入	三〇、〇〇〇
二號	淺鼠色	同	三〇、〇〇〇
三號	黒色	同	三〇、〇〇〇
四號	緑色	同	三五、〇〇〇
五號	國防色（陸軍色）同	同	四五、〇〇〇
六號	濃緑色（海軍色）同	同	四五、〇〇〇
七號	鳥羽色	同	三五、〇〇〇
八號	クリーム色	同	四〇、〇〇〇
九號	緑色	同	四〇、〇〇〇
一〇號	薄藍色	同	四〇、〇〇〇
地塗液		一斗罐入	五、〇〇〇
仕上液		同	三、〇〇〇

（各一罐の塗料面積二十坪ヨリ三十坪）

あなたの御建築物の御保護のために、更に進んで國防的觀見地から、是非効力絶大なる太陽無機コロイド防火防空塗料の御使用をお奬め致します

專賣特許 太陽無機コロイド販賣店 山田文一商店 平市仲町通り 電話二六二番

事變下特に意義深い けふの佳き日を記念

教育勅語渙發五十周年と市内各校

明治神宮外苑憲法記念館で御名代閑院元帥宮台臨、教育勅語渙發五十周年記念式典を執り行はせられ、一億一心光輝ある肇國の大業を顧み更に國運の伸張に肇國遷進の覺悟を新にせる今三十日磐中磐女、工業の市内三縣立其他各小學校、私立各學校では朝來夫々講堂に於て

宮城遙拜、默禱、國歌齊唱、勅語捧讀

の順序で式を行ひ終つて各校長の訓話があり、授業を休み謹みて事變下特に意義深きこの日を記念した

教育關係勤續者表彰

今記念日と地方關係者

けふの教育勅語渙發記念日に當り文部大臣より表彰された地方學校關係永年勤續者左の如し

公立小學校長正六勳六　篠山　廉（平第一）
從六勳六　西山直三郎（小名濱）
正七　振旗　弘（江名）
正七　遠藤　廣彥（內郷第二）
正七　篠原　保治（四倉）
正七　柳沼　德實（湯本）
公立小學校訓導　阿部振太郎（湯本入山）
勳八　吉田　利平（江名）
元公立小學校長　藤田女學校教諭　木幡　林助
磐城訓盲院教師　梅崎　安由
青年學校長　吉田　正愛（菊田）

△個人　赤井村新田友治

平警防團救護部員鮫田留吉
小名濱警防團警報部員加藤寅二、平警防團、顧問大谷武雄、平大町馬目よし、四丁目生田目ツネ偶者、十八歳未滿及び滿六歳の工場鑛山を有する本縣公立小學校訓導勳八　吉田　利平（江名）
元公立小學校長　藤田女學校教諭　木幡　林助
磐城訓盲院教師　梅崎　安由
青年學校長　吉田　正愛（菊田）

中央に呼應して 平市体操大會

來月三日平商校庭で

市では來月三日明治節の佳節に當り明治神宮で行はれる第十一回國民体育大會に呼應し當日午前十時半から平商業グラウンドに市內中小學校生徒、各種團体及び一般市民參加の「平市体操大會」を左記順序により華々しく擧行する

開會　明治神宮遙拜、宮城遙拜　默禱　國旗掲揚　國歌齊唱、二千六百年奉祝歌、体操大會の歌、ラヂオ体操（第一、第二、第三連續）萬歳三唱、閉會

表彰された 防空優良隣保班

平署管內で今年度防空訓練優良の廉により縣から表彰されたもの左の如し

△家庭防空群　赤井村第二十八群、下小川台、江名町第二十四群、江名町

工場礦山勞働者に 家族手當支給か

隣縣宮城で規定發表

工場鑛山方面の勞務者も一般疾病は一人二圓、最高十般官吏同樣家族手當を支給される樣な形勢になつて來れること、なつた、その支給は宮城縣では既に縣の許可を受ければ十月分から實施してもよいので縣工場課では二十九日縣下各署に周知方を通牒したとの事で多數の工場鑛山を有する本縣では去る二十四日開催された

歸還勇士によつて 戰的場面を展開

佳節に磐炭健保運動會

勞働者にして十四歳未滿の家族にのみ支給されてゐた今回は二十歳以下にして本人と同一家族にある者で多數の工場鑛山を有する本縣公立小學校訓導　阿部振太郎（湯本入山）
勳八　吉田　利平（江名）
元公立小學校長　藤田女學校教諭　木幡　林助
磐城訓盲院教師　梅崎　安由
青年學校長　吉田　正愛（菊田）

空箱を持參せねば 煙草は賣りません

十二月一日から嚴守

鐵名炭の增產計畫

山西省の鑛產物中、特に重要なる位置にあるのは。

同んと云はれる埋藏量○○億トン乃至○○億トンの鐵及○○○億トンの石炭であらう、目下兩者に對する增產に腦一種々な計畫も進められてをる。

石炭は山西省特殊の富情を加味して、住民の試掘炭の買收を積極化して人的及び材の不足による大規模な增產實行に困難をカバーして、本年度は昨年度產額の約五割以上を採炭して、○○及○○省方面への送炭を計畫し、又鐵は各鐵山を積極的な採掘をして、現在×トン爐をもつ陽泉鐵廠に×十トン爐を備へ、又×十トン爐を有する太原鎔廠には○○○トン爐を本年度中に新設して、右くからある土鑛式銑鐵を買收して更に太原鐵廠碧銅廠を設石太線の軌條等の製造に計畫を進められてをる。

◎氣候風土

以後この瀧を「鯉登の瀧」と稱して居る、夕陽のさす時分は一番いゝそうだ、南位ありそうな大塊の無煙炭一致、產業報發に爲め、和氣靄々の中に協力魚に綠のない精進生活をしてゐる。

車窓はるかに、市街地家並と太原のほゞ中間にあり、いづれも約百二十キロうたゝ感激を新に覺ゆる。

山西の野にも秋風が

在支一年の印象雜記

元入山從業員　松井　生（寄）

けども行けども盡きない石に廣界を離れおよそ婦女子ミネ子さん（二三）

拍手さん

十二月一日から嚴守

市では來月三日明治節の佳節に當り明治神宮で行はれる第十一回國民体育大會に呼應し當日午前十時半から平商業グラウンドに市內中小學校生徒、各種團体及び一般市民參加の「平市体操大會」を左記順序により華々しく擧行する

開會　明治神宮遙拜、宮城遙拜　默禱　國旗掲揚　國歌齊唱、二千六百年奉祝歌、体操大會の歌、ラヂオ体操（第一、第二、第三連續）萬歳三唱、閉會

表彰された 防空優良隣保班

平署管內で今年度防空訓練優良の廉により縣から表彰されたもの左の如し

△家庭防空群　赤井村第二十八群、下小川台、江

工場礦山勞働者に 家族手當支給か

隣縣宮城で規定發表

工場鑛山方面の勞務者も一般疾病は一人二圓、最高十般官吏同樣家族手當を支給される樣な形勢になつて來れること、なつた、その支給は宮城縣では既に縣の許可を受ければ十月分から實施してもよいので縣工場課では二十九日縣下各署に周知方を通牒したとの事で多數の工場鑛山を有する本縣

歸還勇士によつて 戰的場面を展開

佳節に磐炭健保運動會

勞働者にして十四歳未滿の家族にのみ支給されてゐた今回は二十歳以下にして本人と同一家族にある者で多數の工場鑛山を有する本縣公立小學校訓導　阿部振太郎（湯本入山）
勳八　吉田　利平（江名）
元公立小學校長　藤田女學校教諭　木幡　林助
磐城訓盲院教師　梅崎　安由
青年學校長　吉田　正愛（菊田）

空箱を持參せねば 煙草は賣りません

十二月一日から嚴守

鐵名炭の增產計畫

山西省の鑛產物中、特に重要なる位置にあるのは。

同んと云はれる埋藏量○○億トン乃至○○億トンの鐵及○○○億トンの石炭であらう、目下兩者に對する增產に腦一種々な計畫も進められてをる。

石炭は山西省特殊の富情を加味して、住民の試掘炭の買收を積極化して人的及び材の不足による大規模な增產實行に困難をカバーして、本年度は昨年度產額の約五割以上を採炭して、○○及○○省方面への送炭を計畫し、又鐵は各鐵山を積極的な採掘をして、現在×トン爐をもつ陽泉鐵廠に×十トン爐を備へ、又×十トン爐を有する太原鎔廠には○○○トン爐を本年度中に新設して、右くからある土鑛式銑鐵を買收して更に太原鐵廠碧銅廠を設石太線の軌條等の製造に計畫を進められてをる。

◎氣候風土

以後この瀧を「鯉登の瀧」と稱して居る、夕陽のさす時分は一番いゝそうだ、南位ありそうな大塊の無煙炭一致、產業報發に爲め、和氣靄々の中に協力魚に綠のない精進生活をしてゐる。

車窓はるかに、市街地家並と太原のほゞ中間にあり、いづれも約百二十キロうたゝ感激を新に覺ゆる。

山西の野にも秋風が

在支一年の印象雜記

元入山從業員　松井　生（寄）

けども行けども盡きない石に廣界を離れおよそ婦女子

親切な運轉手さん

白衣の勇士を喜ばす

（二七）と中塩字浦澤三吉田ミネ子さん（二三）

拍手さん

十二月一日から嚴守

市では來月三日明治節の佳節に當り明治神宮で行はれる第十一回國民体育大會に呼應し當日午前十時半から平商業グラウンドに市內中小學校生徒、各種團体及び一般市民參加の「平市体操大會」を左記順序により華々しく擧行する

開會　明治神宮遙拜、宮城遙拜　默禱　國旗掲揚　國歌齊唱、二千六百年奉祝歌、体操大會の歌、ラヂオ体操（第一、第二、第三連續）萬歳三唱、閉會

表彰された 防空優良隣保班

平署管內で今年度防空訓練優良の廉により縣から表彰されたもの左の如し

△家庭防空群　赤井村第二十八群、下小川台、江

工場礦山勞働者に 家族手當支給か

隣縣宮城で規定發表

工場鑛山方面の勞務者も一般疾病は一人二圓、最高十般官吏同樣家族手當を支給される樣な形勢になつて來れること、なつた、その支給は宮城縣では既に縣の許可を受ければ十月分から實施してもよいので縣工場課では二十九日縣下各署に周知方を通牒したとの事で多數の工場鑛山を有する本縣

歸還勇士によつて 戰的場面を展開

佳節に磐炭健保運動會

勞働者にして十四歳未滿の家族にのみ支給されてゐた今回は二十歳以下にして本人と同一家族にある者で多數の工場鑛山を有する本縣公立小學校訓導　阿部振太郎（湯本入山）
勳八　吉田　利平（江名）
元公立小學校長　藤田女學校教諭　木幡　林助
磐城訓盲院教師　梅崎　安由
青年學校長　吉田　正愛（菊田）

空箱を持參せねば 煙草は賣りません

十二月一日から嚴守

鐵名炭の增產計畫

山西省の鑛產物中、特に重要なる位置にあるのは。

同んと云はれる埋藏量○○億トン乃至○○億トンの鐵及○○○億トンの石炭であらう、目下兩者に對する增產に腦一種々な計畫も進められてをる。

石炭は山西省特殊の富情を加味して、住民の試掘炭の買收を積極化して人的及び材の不足による大規模な增產實行に困難をカバーして、本年度は昨年度產額の約五割以上を採炭して、○○及○○省方面への送炭を計畫し、又鐵は各鐵山を積極的な採掘をして、現在×トン爐をもつ陽泉鐵廠に×十トン爐を備へ、又×十トン爐を有する太原鎔廠には○○○トン爐を本年度中に新設して、右くからある土鑛式銑鐵を買收して更に太原鐵廠碧銅廠を設石太線の軌條等の製造に計畫を進められてをる。

◎氣候風土

以後この瀧を「鯉登の瀧」と稱して居る、夕陽のさす時分は一番いゝそうだ、南位ありそうな大塊の無煙炭一致、產業報發に爲め、和氣靄々の中に協力魚に綠のない精進生活をしてゐる。

車窓はるかに、市街地家並と太原のほゞ中間にあり、いづれも約百二十キロうたゝ感激を新に覺ゆる。

山西の野にも秋風が

在支一年の印象雜記

元入山從業員　松井　生（寄）

けども行けども盡きない石に廣界を離れおよそ婦女子

親切な運轉手さん

白衣の勇士を喜ばす

（二七）と中塩字浦澤三吉田ミネ子さん（二三）

資金造成の催し事は 大衆的なものを選べ

婦人團体に市民の希望

舉國一致の銃後運動は各地をして益々その機能を發揮しつゝ、事變下に於ける各種團体の水準として適當考慮して欲きであると云はれてゐる

拍手さん

十二月一日から嚴守

市では來月三日明治節の佳節に當り明治神宮で行はれる第十一回國民体育大會に呼應し當日午前十時半から平商業グラウンドに市內中小學校生徒、各種團体及び一般市民參加の「平市体操大會」を左記順序により華々しく擧行する

開會　明治神宮遙拜、宮城遙拜　默禱　國旗掲揚　國歌齊唱、二千六百年奉祝歌、体操大會の歌、ラヂオ体操（第一、第二、第三連續）萬歳三唱、閉會

表彰された 防空優良隣保班

平署管內で今年度防空訓練優良の廉により縣から表彰されたもの左の如し

△家庭防空群　赤井村第二十八群、下小川台、江

工場礦山勞働者に 家族手當支給か

隣縣宮城で規定發表

工場鑛山方面の勞務者も一般疾病は一人二圓、最高十般官吏同樣家族手當を支給される樣な形勢になつて來れること、なつた、その支給は宮城縣では既に縣の許可を受ければ十月分から實施してもよいので縣工場課では二十九日縣下各署に周知方を通牒したとの事で多數の工場鑛山を有する本縣

歸還勇士によつて 戰的場面を展開

佳節に磐炭健保運動會

勞働者にして十四歳未滿の家族にのみ支給されてゐた今回は二十歳以下にして本人と同一家族にある者で多數の工場鑛山を有する本縣公立小學校訓導　阿部振太郎（湯本入山）
勳八　吉田　利平（江名）
元公立小學校長　藤田女學校教諭　木幡　林助
磐城訓盲院教師　梅崎　安由
青年學校長　吉田　正愛（菊田）

空箱を持參せねば 煙草は賣りません

十二月一日から嚴守

鐵名炭の增產計畫

山西省の鑛產物中、特に重要なる位置にあるのは。

同んと云はれる埋藏量○○億トン乃至○○億トンの鐵及○○○億トンの石炭であらう、目下兩者に對する增產に腦一種々な計畫も進められてをる。

石炭は山西省特殊の富情を加味して、住民の試掘炭の買收を積極化して人的及び材の不足による大規模な增產實行に困難をカバーして、本年度は昨年度產額の約五割以上を採炭して、○○及○○省方面への送炭を計畫し、又鐵は各鐵山を積極的な採掘をして、現在×トン爐をもつ陽泉鐵廠に×十トン爐を備へ、又×十トン爐を有する太原鎔廠には○○○トン爐を本年度中に新設して、右くからある土鑛式銑鐵を買收して更に太原鐵廠碧銅廠を設石太線の軌條等の製造に計畫を進められてをる。

◎氣候風土

以後この瀧を「鯉登の瀧」と稱して居る、夕陽のさす時分は一番いゝそうだ、南位ありそうな大塊の無煙炭一致、產業報發に爲め、和氣靄々の中に協力魚に綠のない精進生活をしてゐる。

車窓はるかに、市街地家並と太原のほゞ中間にあり、いづれも約百二十キロうたゝ感激を新に覺ゆる。

山西の野にも秋風が

在支一年の印象雜記

元入山從業員　松井　生（寄）

けども行けども盡きない石に廣界を離れおよそ婦女子

親切な運轉手さん

白衣の勇士を喜ばす

（二七）と中塩字浦澤三吉田ミネ子さん（二三）

資金造成の催し事は 大衆的なものを選べ

婦人團体に市民の希望

舉國一致の銃後運動は各地をして益々その機能を發揮しつゝ、事變下に於ける各種團体の水準として適當考慮して欲きであると云はれてゐる

命ガ生ル音
ビクターラヂオ
5R15　¥195
テレビアン
ナショナル　代理店
ビクター
富永ラヂオ店
〔六九四電〕

安齋醫院
（平市田町）電話四五七

おでん
たつた揚
やきとり
一平

「貯蓄は無盡で」
三千圓
盡無城磐

三十一日
【小名濱潮候所調】
満潮前一時二〇分　後三時五五分　干潮前一〇時二〇分　後一〇時四〇分
十一月　朔日　壬申　新月
　　三日　癸酉　十三夜
　　十日　庚寅　上弦
　　十七日　丁未　滿月
　　廿四日　甲戌　下弦
　　廿六日　丙子　天赦日
▲一日・一錢來る毎に笑氣を增すやうに勵むべき日▲二黑　競爭的に出るは失敗の因飲食も注意すべし▲三碧　進むべき位置に居ながら引立の緣に薄き日▲四綠　運氣晴れやかな日にて進むこと宜しからず▲五黃　心中動搖して迷ひを生ずれば運氣かたむくべし▲六白　小流れも滿れば末は大河となるを忘るゝな▲七赤　天運次第に廻り來る機を逸せぬ樣にすべし▲八白　筋目正しく辛苦に屈せず復活の時を待べし▲九紫　しうびを問き來る然れど油斷すれば又ふさがる

原口のラヂオ
原口無線電機株式會社代理店
古山電氣商會
平市二丁目（警線暑通り）
電話（呼出）166

七・七禁令ニ協力シマセウ
Refinetex
リファインテックス
◇純毛各種取揃◇
秋　冬
セピロ三ツ揃　セピロ三ツ揃
○停¥60.00ヨリ　○停¥60.00ヨリ
○停¥130.00マデ　○停¥130.00マデ
オーバー　オーバー
○停¥55.00ヨリ　○停¥55.00ヨリ
○停¥130.00マデ　○停¥130.00マデ
國民服（中衣共）仕上り五〇圓ヨリ百拾圓マデ
大崎洋服店
平銀座　電96

平看護婦會附屬に家政婦會員を募集致します
電話三〇七番

重田眼科
眼科專門
眼鏡檢定
平驛前
重田醫院

看護婦見習看護婦募集
經驗の有無を問はず優遇
高柳醫院
平驛前電話二三六

外科一般　內科
性病科　婦人科　外科
肛門病科
平市南町十四番地（警察署通り角）
（總合病院　平市六丁目）
本村外科醫院
本村淳
電話三〇九番
◎入院應需